

2023-24 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1557 回 (24)

会 長 瀬 尾 義 裕 幹 事 黒 木 成 光

クラブ会長テーマ



「次世代に希望を繋ごう！～手を取り合って～」

日 時	2024 年 1 月 23 日 (火) 12:30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「 楽しい火曜日 」 「四つのテスト」唱和 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告
その他情報	メークアップ情報 (来週分) メークアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



【 会 長 報 告 】

先日、次年度国際ロータリー会長が実施を表明されている平和会議についてご案内しましたが、本日はマイロータリーで発表されたロータリー平和センターの新設についてご報告します。

今回、平和センターが新設されるのはイスタンブール（トルコ）にあるパーチェシヒル大学です。パーチェシヒル大学（通称 BAU）はトルコ有数の高等教育機関で、125カ国以上となる約3万人の学生が学んでいます。平和センターはイスタンブール郊外に建設された同大学のフューチャー・キャンパスに設置されます。

ここで、ロータリー平和センターについてご説明します。

ロータリーは「平和は人から」との理念を持っており、財団が運営する平和フェローシップ（奨学金）を通じて、世界平和の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを構築しています。対象となるロータリーの提携大学には「平和センター」が設置され、選考によって最高130名の奨学生が世界中から選ばれた上、財団からフェローシップを授与され、平和センターで学んでいます。フェローシップには、授業料、入学金、滞在費（宿舍費、食費）、往復航空券、インターンシップ費用や研修費も含まれています。募集手続として、各地区が2月1日から5月15日までの期間にフェローシップの申請を受け付け、11月15日までに選考されて、翌年初旬から就学を開始します。この平和センターは、これまでに世界7カ国（アメリカ、日本、英国、オーストラリア、スウェーデン、タイ、ウガンダ）に設置されていたので、今回のトルコは8カ国目ということになります。

センターには2つのプログラムが用意されています。国際関係、平和研究、紛争解決等の分野における修士号取得プログラム（最高50名。15～24か月間。3か月間の実地研修有り。）と、専門的な職業スキルを対象とする専門能力開発プログラム（最高80名。1年間）となります。

平和センターは、2002年に創立されて以来、1700人以上のフェローを輩出しています。各フェローは140カ国以上で活躍しており、政府、NGO、教育機関、研究機関、法執行機関のほか、国連や世界銀行などの国際機関で幅広く就労しています。

元国際ロータリー会長で平和センター調査委員長のビルボイド氏によれば、「全ての問題を解決することは出来ません。しかし、多くの平和フェローが平和の架け橋となり、世界に変化をもたらすことができます」とその長期的な意義を語っています。

みなさま、マイロータリーで記事をご確認下さい。

【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	山口南 RC より ・例会場、事務局移転について
2	
3	

【プログラム情報】

《委員会行事（国際奉仕委員会）》



【国際奉仕委員会 卓話・・・国際奉仕委員長 梶原 啓子】

～新しい奉仕活動案について～

カンボジアの子どもたちと共に



1

自己紹介

萌崇 博子 (メアス ヒロコ)

海南市出身 星林高校国際交流科3期生
1997年甲南大学経営学部卒
1999年カンボジア移住
2000年カンボジアローカルNGOスナーダイクマエ運営責任者
2010年同代表
2018年同事務局長

-メディア出演
皇室アルバム、皇室日記、ばかばか地球家族、グッと地球便、世界なぜそこに日本人
NHK和歌山放送局、あっと!テレわか その他
ラジオ和歌山放送、FMバナナ その他
Yahoo!ニュース特集
-寄稿
プレジデントオンライン、ダイヤモンドオンラインなど



2

P2. 1999年結婚。ご主人は160万人が虐殺されたというポル・ポト政権時代、難民として来日した経験があった。当時は日本のゼネコンに勤務し貧しい子供たちに教育の機会を与えたいと孤児院を建設していた。日本人にないバイタリティーに惹かれた博子さんは結婚に踏み切った。プノンペンで暮らし始めたが、内戦終結から6年たったが、街には時折銃声が響き、自由に外出できないことにストレスを感じる毎日だった。そこで夫と離れ。生まれたばかりの長男を伴って、比較的治安の良かったシエムリアップに移り住み、責任者として、できたばかりのスナーダイクマエでの生活をスタートさせた。

当時は高床の建物が1軒あるだけ。貧しい家庭から引き取った20人の子供がいて、食事と学校に行く以外は野放し状態。まず生ごみの処理から掃除片付けを一人で黙々とやる。やがてお母さんの奮闘を見かねた子供たちが手伝ってくれるようになった。

次に手洗いと歯磨きの徹底に取り組む。それが定着すると年長の子が年少の子に教えるようになった。NGO（非政府非営利組織）団体からの依頼で虐待時の受け入れを始める虐待で親と離れざるを得ない、経済孤児より更に苦しい環境の子供たちのサポートすることに。孤児院は平均10年ほど暮らす、卒業生のよりどころとして、第2の家族といえる役割も果たさなければならぬ。

離婚を決断。一緒に暮らしてきた子供たちを置いては帰れないという思いと、10年の活動の中で多くの支援者の方々との信頼関係が築ける自信が持てた。

カンボジア王国 基礎情報



- ・首都 プノンペン
- ・面積 約181,000km²
- ・公用語 クメール語
- ・人口 約1500万人
- ・民族 クメール民族(90%以上)
- ・通貨 リエル
- ・宗教 仏教(上座部仏教・90%)
- ・国王 ノロドム・シハモニ
- ・首相 フン・セン
- ・主要産業 農業・漁業・林業
近年は観光業・製造業

ROYAUME DU CAMBODGE



都市部と農村部に格差がみられるもの
もはや途上国というよりは経済成長率6%
の新興国となった。

農村部



都市部



3

スナーダイクマエとは...

「カンボジア人の手によるもの」という意味の名称である児童養護施設

1998年設立 カンボジア内務省登録 2021年社会福祉省・州福祉局認定
児童数12名 ローカルスタッフ5名 語学教師など6名

- ・虐待を受け保護された子どもを中心に受入れ、生活・教育・就職までをサポートし、自立させること
- ・州福祉局や国際NGOと連携し、社会の変化に合わせた児童福祉活動を行う



4

P3. 孤児院ビジネスの間

P4. 現在は国際 NGO フレンズが調査して、州福祉局に提案。その後ローカル NGO 児童養護施設 (スナーダイクマエ孤児院) などに預けられる。しかし公的な補助金は一切なし。

施設設備

敷地面積約1万㎡



5

教育内容

- ・基本的な生活習慣
- ・学校教育
- ・情操教育
カンボジア伝統舞踊
絵画
スケボー
- ・スキル教育
日本語・英語
パソコン



6

P5. プノンペンの大手ゼネコンの勤務されていたご主人が週末はシェムリアップで孤児院の運営にかかわっていた。キッチンのガスの設備もあるが薪や炭を利用。コストが7倍なので。

25年前ご酒淳が土地は農地を安く買った。2つの建物は、日本国際協力財団の支援と東京在住の税理士さんが個人で支援された。

P6. 食事や教育への博子さんのこだわり

卒業生のその後

→施設でのスキル教育を活かした職業に→

- ・観光ガイド(日本語)
- ・日系企業(建設・医療・人材派遣など)
- ・ホテル
- ・飲食店
- ・大学進学(経営学部、工学部など)
- ・スナーダイクマエの活動への参加

写真に写っているのはすべて卒業生→



卒業後の動向を確認できている団体は少ないため、卒業生とのつながりは各施設の大きな特徴と言える

7

コロナ禍で見えてきたこと

- ・カンボジア人スタッフを主とした運営(資金難など)
- ・卒業生の就職先(観光業)の限界
- ・運営費 公的補助がない



福祉局職員による年に1度の査察

設立当初なかったこと

- ・社会福祉省とMOU締結(2021年8月)
- ・卒業生の施設運営への参加
- ・子どもたちの帰還とモニタリング調査



かつての子どもが団体代表に

8

P8. MOU 活動内容契約 年に1回査察

卒業生が就職するにつけても給料保障が必要

絵画展について

2009年から施設の子供たちが描いた絵画の展示会を開催。基本的には東京、神戸、和歌山での開催。その他もスポットで5、6か所開催経験あり。

今後の展開

「スナーダイ・クマエ」(カンボジア人の手によるもの)の強化

- ・団体代表は卒業生 その他役員2名も卒業生
- ・組織運営の核はローカルスタッフ

- ・より困難な状況に置かれ、社会的養護を必要とする子どもたちのための施設に
- ・退所児童のモニタリング調査と家庭への支援で就学を
- ・日本での絵画展開催、講演会による運営費調達



9

まとめ

今回メアス博子さんに直接お話を聞いて、本当に支援を必要とされているのだなと感じました。更に子供たちの育成についてして高い理想を掲げ、質にこだわった生活、教育を実践されていることには感心いたしました。それを貫くにはやはり経済的援助が必須だということも理解できます。これこそ真の奉仕の心ではないでしょうか。

最後に支援のお願いを代読させていただきます。

ご支援のお願い

はじめまして。私はメアス博子と申します。カンボジアのアンコールワットがあるシェムリアップ州で2000年から児童養護施設「スナーダイ・クマエ」の運営を行っております。

下記私どもの活動につきましてご説明いたします。

【児童養護施設「スナーダイ・クマエ」概要】

1998年カンボジア内務省にローカルNGO登録、団体設立
シェムリアップ州福祉局運営許可、カンボジア社会福祉省施設認定取得済み
団体代表 トェト・ラーヴォ（男性・スナーダイ・クマエ卒業生）
ローカルスタッフ・施設内教師 計10名

虐待、児童労働などを含む貧困かつより困難な状況に置かれる子どもの養育 福祉局及び国際 NGO フレンズとの業務提携により、社会的信用の高い活動を行う

児童数 施設での養育 12名 家庭での養育をモニタリング支援 10名 合計 22名

公立学校への通学サポート

施設内での基本的な生活習慣の指導

将来のためのスキル教育 → 英語・日本語・パソコン

公立学校で不足する情操教育の補填 → カンボジア伝統舞踊 スケートボード 絵画

モニタリング児童への学用品、日用品支援

モニタリング児童保護者への生活指導

年間運営費 約6万ドル（900 万円 1ドル=150 円換算）

***政府への登録を済ませても補助金は一切ありません**

日本、欧米からの支援金および日本での子どもたちの絵画展開催の収益で運営
支援者の皆様に毎年収支報告をご送付

団体の特徴

これまで 100 名以上の児童の養育に携わり、卒業生とのつながりが強いこと
卒業生が団体運営にかかわり、現在の児童たちの目指すモデルとなっていること。

HP



Instagram



メディア ・ TV テレビ朝日「ポカポカ地球家族」、読売テレビ「グッと地球便」（2回）、
テレビ東京「世界なぜそこに日本人」（2 回）、NHK和歌山放送局、その他BSなど多数
・新聞 各社、絵画展やメアス博子の活動について多数

最新 毎日新聞 <https://mainichi.jp/articles/20230926/ddl/k30/070/316000c>

・ Yahoo!ニュース特集

<https://news.yahoo.co.jp/feature/882/>



・ ダイヤモンドオンライン

<https://diamond.jp/articles/-/319913>



2020 年からのコロナ禍を経て、ここ数年の円安も追い打ちとなり運営費が大変厳しい状況が続いて
おります。特にコロナ禍において 10 年以上継続開催していた子どもたちの絵画展が中止となっ
たり、主にメアス博子が現地で対応していた施設案内による寄付金がゼロになったことは大きな痛手
となっています。

不躰に厚かましいお願いとなりますが、私どもの活動にご賛同いただけるようでしたら、ご支援をど
うかよろしくお願いたします。

スナーダイ・クマエ事務局 メアス博子

snadaikhmer98@gmail.com

【その他報告】

《各種表彰等》

【誕生日】



《1月30日生まれ》塩川 裕樹 さん

《1月30日生まれ》菊池 愛 さん

《2月5日生まれ》岡崎 隆 さん

【皆出席】



【連続皆出席 33年】平田 恭彬 さん

【皆出席通算 22年】藤井 英勝 さん